



福祉総合窓口のさらなるサービスの向上に努めてほしい

議員 市内の認知症高齢者の実態と支援・医療等の現状を把握し、課題の検証が必要である。所見を伺う。
市長 住み慣れた地域で支え合う仕組みづくり「介護の社会化」の推進が課題だと認識している。
議員 在宅で介護している家族の尊厳を守り、人間らしく生きることを支える施策が重要だ。見解を問う。
市長 家族介護者交流事業等で交流とリフレッシュの場の提供を行っている。
議員 認知症高齢者本人が尊厳をもって暮らせるために、高齢者福祉の今後のビジョンを明示せよ。
市長 認知症サポーター養成講座等の拡充と地域医療との協働の推進を図る。
議員 特定高齢者の介護予防事業の実態と課題をどのように分析しているか。
健康福祉部長 地域包括支援センターの利用者が少なく把握率が低い。特定高齢者の正確な判定に努める。
議員 介護予防事業における今後の展開を示せ。
健康福祉部長 国の動向を

高齢者の尊厳が尊重されるまちづくりを



にじ色のつばさ 野村 羊子 議員

が制定された。条例にある「市民生活の向上に寄与」とは、具体的には何を指すのか、市の商業振興に対する基本的な考え方を伺う。
市長 商店街が地域のコミュニティの核として機能することで、さらに豊かな地域社会が構築されていくことを目標としている。長寿社会を迎えて、身近に商店のあるまちづくりが市民生活の向上になると考える。
市長 この事業を契機として、地域の商店街が活性化のために動きだして、商店街に新たな変化が生まれてくることを期待している。
議員 自治体が税を投入して企業を育成しても、その地域内で事業を継続するとは限らない。三鷹のSOHO事業者の中には、事業が成功した後、拠点を三鷹市外へ移す場合がある。移動の自由を踏まえて、現状の市の基本的な認識を伺う。
市長 三鷹ICT事業者協会が発足し、SOHO事業者同士が相互に連携する新たな事業展開が生まれている。今後もネットワークを生かした事業者の定着を図る施策の検討を続けたい。

危機管理体制の強化で新たな課題に対応せよ



政新クラブ 土屋 健一 議員

見据えながら関係機関と検討し、充実に努めていく。
議員 福祉総合窓口での案内がワンストップサービスではなく、来談者がたらい回しになる印象を受ける。
有機的に窓口を機能させるための今後の方針を伺う。
市長 身近な場所で充実した相談・支援ができるように市内福祉施設等との連携の強化を図っていく。
議員 株価の急落による金融機関の貸し渋り等の影響で多摩地区でも多くの中小企業が経営危機に陥っている。市内中小企業の倒産件数を把握しているか伺う。
市長 平成19年は17件、20年は10月末で11件である。
議員 この不況が長期化すると市税の大幅な減収が見込まれるが、平成21年度の予算編成への影響を聞く。
市長 予算編成にも支障をきたすことが予想される。今後も財政計画への影響などを念頭に対処したい。
議員 都は悪化する雇用環境に対応し、延べ50万人分の公的雇用を生み出す緊急雇用対策について聞く。
図書館担当部長 平成19年度の図書館全館の紛失冊数は7千42冊である。ICタグ及びICゲートの導入で紛失被害の防止に相当の効果があると見込んでいる。
議員 雇用対策を発表した。本市における検討状況を伺う。
市長 都の事業の詳細が明らかになった段階で、市内事業者の状況等も勘案して制度の活用を検討したい。
議員 全国の公立図書館で行方不明被害が拡大している。市立図書館における被害状況と平成21年1月8日から導入される「ICタグシステム」による被害防止効果について聞く。

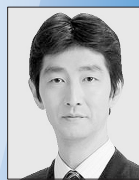
産業 地元企業の拡張と振興 企業誘致を



政新クラブ 加藤 浩司 議員

議員 産業振興は、都市の活力ある発展に不可欠だ。良好な住環境との調和を図りながら、市内の既存企業の存続・事業拡張に対する支援を強化してほしい。
市長 特別用途地区等の制度の活用や工場移転資金融資あつせん制度の整備等により、産業振興に取り組む。
議員 都市計画道路区域内

生きる力を育む 国語教育の実践を



政新クラブ 渥美 典尚 議員

でなく東八道路沿い等へも誘致を図ってはどうか。
市長 東八道路沿い等の特別住工共生地区の拡大については、後背地の用途地域等に留意した特別用途地区等の活用が今後の課題だ。
議員 企業誘致には業務床の紹介も有効な方法だ。市内のSOHO事業者同様、市外からの進出企業も民間施設への集積を促進するため、業務床の確保が必要だ。
市長 業務床のより一層充実した活用が進むように、取り組みを強化していく。
議員 知的活動や論理的思考の基盤となる国語力を高める教育が必要だ。平成20年度の全国学力・学習状況調査からは本市の児童・生徒の読む能力と書く能力の正客率が低いことがわかった。どう改善するか。
教育部長 調査の詳細な分析を基に、実態に応じた指導法の工夫・改善に努める。
議員 新学習指導要領では各教科における言語力を育む活動が重視されるが、本市の小・中学校の国語科での新たな取り組みを聞く。
教育部長 小・中一貫教育力リキウム見直しの中で取り組み事例を明記した指導要領が展開されると考える。
議員 学童保育所と地域子どもクラブについて、児童の健全育成に向けた積極的な活動は評価できるが、運営側の負担軽減等の工夫も必要だ。今後の課題を伺う。
生涯学習担当部長 事業の継続性と安定した運営が課題であり、人材の育成・確保が必要だと考える。
議員 学童保育所と地域子どもクラブ以外では、子どもの居場所づくりにとどのように取り組んでいるのか。
生涯学習担当部長 児童館や社会教育会館、図書館等で対応が図られている。コミュニティ・センターの活

子どもの居場所づくり 一層の充実を



政新クラブ 伊東 光則 議員

用等も検討していきたい。
議員 中学校の部活動も子どもの居場所づくりに有効だ。生徒のニーズに応じて部活動の充実を努めよ。
教育部長 外部指導者への指導依頼等を行っている。一層の充実を努めたい。
議員 三鷹ネットワーク大学において、書道や絵画等
環境先進都市 三鷹を目指せ
政新クラブ 伊藤 俊明 議員
議員 市は、市・市民・事業者それぞれが役割と責任を果たす循環型社会の構築を目指し、環境先進都市として他自治体の模範となる取り組みを進めるべきだ。
市長 環境施策を充実し、レベルの高い環境先進都市を目指していきたい。
議員 環境と経済の好循環社会の実現には、市民等の環境保全意識の啓発や環境に配慮した事業活動への支援を積極的に行うべきだ。
市長 啓発を推進し、支援を前向きに検討したい。
議員 地球温暖化防止の具体的取り組みとして「緑のカーテン」は効果的だ。公共
コンベンションを生かした観光都市を
政新クラブ 白鳥 孝 議員
議員 本市では、みたか都市観光協会が設立され、各種イベント事業や講座等が企画されている。同協会が果たす役割について伺う。
市長 市民活動と行政との調整を図りながら、これからの観光振興事業を推進していく役割を担っている。
議員 三鷹は文学者が多く住んだまちである。太宰治、三木露風、山本有三など多くの文学者に目を向けた「文学者のまち構想」を明